答え 7月22日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



下駄の日にちなんで「下駄クイズ」

【第1問】7月22日の「22」は、何に見えるからでしょう？

① 鼻緒の形　② 下駄で歩いた跡　③ 下駄箱の形

下駄で歩くと、2本の歯の跡が漢字の「二」に見えることからです。「7」は、下駄の大きさを表す「7寸7分」にちなんでいます。

【第2問】下駄の、足の指でつかむひものところを何というでしょう？

① 帯　② 鼻緒（はなお）　③ たすき

鼻緒を足の親指と人さし指の間にはさんで歩きます。鼻緒をぎゅっとつかんで歩くので、足の指がよく動くといわれます。

【第3問】「下駄をあずける」とは、どんな意味でしょう？

① 相手にまかせる　② にげ出す　③ ひと休みする

自分のはきものを人にあずけると、その人が返してくれるまで動けません。そこから、物事の始末を相手にすっかりまかせる、という意味になりました。

【第4問】「下駄をはかせる」とは、どんな意味でしょう？

① 相手にあやまる　② 早く帰る　③ 点数などを実際より多く見せる

下駄をはくと背が高く見えることから、点数や数を実際より上乗せして見せることをいいます。「テストで下駄をはかせる」などと使います。

【第5問】「あした天気になあれ」で飛ばした下駄が表なら、天気は？

① 晴れ　② くもり　③ 雨

表が出たら晴れ、裏が出たら雨、横向きならくもり、というのが多い遊び方です。子どものころ、帰り道でやった方も多いのではないでしょうか。

【第6問】下駄の鼻緒が切れると、昔は何のしるしといわれたでしょう？

① 雨がふるしるし　② お金持ちになるしるし　③ 縁起が悪いしるし

鼻緒が切れると、悪いことが起こる前ぶれといわれて、いやがられました。切れた鼻緒は、手ぬぐいを裂いてすげかえた、という思い出の方もいるでしょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます